



「男女共同参画フォーラム2016」で所管の委員長としてご挨拶させて頂きました。



九州の自立を考える会で県議会として要望を行いました。



スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民体育大会」に開会式に参加しました。



モンゴルからの農業留学生と意見交換を行いました。障がい者が作ったまごころ製品の販売会に参加しました。



九電ユニオン友の会の総会に組織内議員としてご挨拶させて頂きました。



地域の健康増進を目的とする片江校区ソフトバレー大会に参加しました。



地域の餅つき行事に参加し、地域の声を頂きました。



樋井川の特設非営利法人ビガーカーフェを訪ねました。



福岡県男女共同参画表彰の受賞者の皆さんと共に。



県政報告を交えて来賓ご挨拶させて頂きました。



性犯罪被害者支援センターを訪問してご挨拶させて頂きました。

住所変更等のお知らせ

個人情報保護法が施行され、個人情報の管理が厳しく制限されるようになりました。その結果、事務所として冠婚葬祭における祝電、弔電などが把握できず、大変失礼をいたしております。友人、知人、親族等の冠婚葬祭等がございましたら、ぜひ、御一報くださいますようお願いいたします。

有権者への年賀状が禁じられています！

私選議員は当該選挙区内有権者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状その他これらに類するあいさつ状を出してはならないという公職選挙法147条の2の規定があります。私からの年賀状が届かないと思うかもしれませんがご了承の程宜しくお願い致します。

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10

TEL 092-851-3679

FAX 092-851-3670

e-mail: macmac0621\_1965@mail.goo.ne.jp



県政報告

福岡県議会議員(福岡市城南区)

もり や まさと 守谷正人

地域の声を 県政に活かす!



MORIYA REPORT

2017 Vol.32

新しい年に想いを新たに!

2017年(平成29年)を迎えました。皆様方におかれましては新しい年を如何お過ごしでしょうか。

私も県議会議員の職に就いてこの春で10年を迎えます。地域の声を県政に活かすために、出来るだけ多くの行事に参加し、地域の皆様と対話を大切にしてきました。その対話の中から頂いた「地域の想い」を政治に活かすのが私の仕事です。引き続き「政治を身近にする」この想いをもち続けて、地域の皆様の代表として、県政推進と県民生活の向上の為に力を注いで参る所存であります。

引き続き「守谷正人」を宜しくお願い申し上げます。



福岡県議会議員

守谷正人

12月定例県議会

12月県議会は、12月1日から20日間の日程で、12月20日に閉会しました。

今議会では、補正予算2件、条例15件、専決処分1件、契約9件、その他7件の合計34本の議案が提出されました。

補正予算は、①国の補正予算を活用した経済対策、②人事委員会勧告に基づく給与改定を実施するとして、342億600万円が計上されました。その主なものは、安全・安心、防災対策の強化事業費としての201億4,500万円、地方創生の推進事業費として75億9,600万円、子育て支援、福祉の事業費として33億7,200万円、並びに給与費(給与改定)として30億9,300万円です。

最終日に常任委員会「県民生活商工委員会」の委員長として議案審査の内容を報告しました。

■洪水被害土砂災害の防止を推進 69億8443億円 (河川の護岸の整備、急傾斜地崩壊対策等を実施)

■緊急輸送道路等の整備加速 57億578億円 (緊急輸送道路の整備、橋梁の交流か対策等を実施)

■私立学校の耐震化促進 3億5795億円

採択された意見書

・骨髄移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書等4件



最終日に委員長報告を行いました

# 12月県議会会派代表質問

会派の代表質問は、2か月前から10回の政策審議会を経て、12月7日に行いました。今回の代表質問は、県政推進の基本姿勢として、①本県の来年度予算、②本県の防災体制の強化、③災害ハザードマップ、農林水産業問題として、①雇用型農業、県土整備問題として、①道路施設の安全対策、教育問題として、①新・福岡県立美術館構想、警察問題として、①県警の災害対策、②暴力団排除教育の充実、これらを知事、並びに教育長と警察本部長に質しました。

## 本県管理の道路での空洞調査の実施計画について

平成24年の九州北部豪雨を機に、道路の陥没事故を未然に防ぐために、平成25年度から路面下の空洞調査を実施。当時、冠水した道路及び「緊急輸送道路」の延長1,420kmを対象に、昨年度末までに延長575kmの調査を終えた。169か所の小規模な空洞を発見し、166か所で補修工事を実施。残る3か所についても今年度中に補修工事を完了する予定。残る区間の調査を実施、今回の陥没事故を受け、これまで調査の対象としていなかった「都市部の人口が集中している地域の道路」や「古い埋設管のある道路」にまで範囲を拡大し、平成30年度までに調査を完了する予定。



## 新・県立美術館の候補地について

新・福岡県立美術館基本構想検討委員会の中間報告では、「立地については、交通至便で人が集まりやすいこと、他の文化施設等との連携による相乗効果を生み出すこと、内外の人々に対する福岡の魅力の倍増が期待できること」とされている。一方、現在策定中のセントラルパーク基本計画では、大濠、舞鶴の両公園の一体的活用を図り、歴史、芸術文化、観光の発信拠点となることを目指している。これらのことを踏まえ、候補地は、セントラルパーク基本計画のエリアも候補地の一つとして考えられるが、今後、検討委員会の最終報告を受けて、具体的な計画を策定する中で検討する。



## 伝統の博多織を世界に「博多織工芸館」訪問

経済産業大臣指定の伝統的工芸品である博多織の製品製造・販売を行い博多織の伝統を学び、体験できる「博多織工芸館」(サヌイ織物)を訪問しました。博多織は775年の歴史を持つ伝統工芸品で江戸時代に藩主が幕府に献上したことに由来する献上柄は現在でも博多織製品多く織り出され福岡・博多の象徴となっています。昭和初期には市内に約170軒の織屋が存在。現在は減少の一途を辿っています。博多の伝統を守る若い経営者と会って今後の振興策等について意見交換を行いました。



## 「性暴力被災者支援センターふくおか」視察

11月29日に「性暴力被害者支援センター」を訪問しました。県内の性犯罪の認知件数が高水準で推移しているのが現状です。性暴力被害者の相談対応を一元的に行い、被害者の早期回復に向けた支援を推進するために平成25年7月県・北九州市・福岡市が共同で設置した窓口です。これまでも委員会で相談時間延長について強く要請してきました。平成27年12月から相談時間を24時間・365日とし、相談体制の充実が図られる事になりました。

電話相談実績(～平成28年10月31日)  
被害別(延べ件数) 延べ相談件数 2,384件 月平均 61件

年度	強姦	強制わいせつ	性的強要	その他の被害	問い合わせ	計
平成27年	395	141	180	60	265	1,041
平成28年	287	133	20	85	100	625

<相談専用電話> **092-762-0799**  
<相談受付時間> 24時間・365日(年中無休)

# 城南警察署(仮称)の創設をめざして

## ～早良警察署から分割して城南区に警察署を～

地元の自治協議会からの「城南警察署の早期設置についての要望書」をはじめとした地域住民の皆様の安全・安心を求める切なる願いを受け、これまで私も県警本部長や知事に対して城南区に新しい警察署の設置を要望してきました。

第一線警察機強化委員会からの最終答申を受けて策定した「警察署の機能強化計画」(平成21年6月)においても、旧筑紫野警察署と早良警察署を分割対象警察署として挙げており、県警は早良警察署を分割する必要性を認識しています。

## 現在、警察部内において下記の件を検討しています

- ・現在の治安情勢を踏まえて、限られた警察力の中で、分割する場合の警察署にどの程度の人員を配置できるか。
- ・住民の方の生活圈や警察活動の機能性等の観点からどのような候補地があるのか。



稲富修二元衆議院議員と共に取り組んでいます

## 今後は早良警察署を分割するとなった場合には

- ・最終的な建設用地の選定作業の実施
- ・用地取得方法及び設計費、建築費に関して、県財政当局に要望。

城南警察署の創設(早良警察署からの分割)を実現するために、引き続き県議会で力を注いで参ります。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



警察署の新設に向けて力を注いで参ります

## ■早良警察署管内の治安等の状況(早良区と城南区)

人口(H27.12.31)	面積(H27.10.1)	刑法犯認知件数(H27年中)	警察官数(H28.4.1)
340,643人(1)	111,86km <sup>2</sup> (19)	4,072件(1)	約360人(5)

※( )の数値は、県下35警察署中の順位

## 第16回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭

スポーツや文化活動を通じて、高齢者の生きがいづくり、健康づくりを支援するために福岡県では「ねんりんスポーツ文化祭」を開催しており、世代を超えた交流の輪を着実に広げています。16回目となる今大会は11月12日に朝倉市で開催され、式典では来賓として人生の先輩方にご挨拶をさせて頂きました。



## 「山・鉾・屋台行事」ユネスコ無形文化遺産登録決定

福岡市の「博多祇園山笠行事」、北九州市の「戸畑祇園大山笠行事」が、ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録されたことを受け、12月2日、登録決定セレモニーが県庁1階ロビーで行われ所管の委員長として参加しました。

福岡県には世界に誇れるすばらしい伝統的な祭り行事が、自分たちの身近に沢山あります。今後もこのすばらしい祭りをしっかり次世代に引き継ぐために全力で取り組んでいきます。

